



建築物総合環境計画概要書 新築

■使用評価マニュアル:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1)

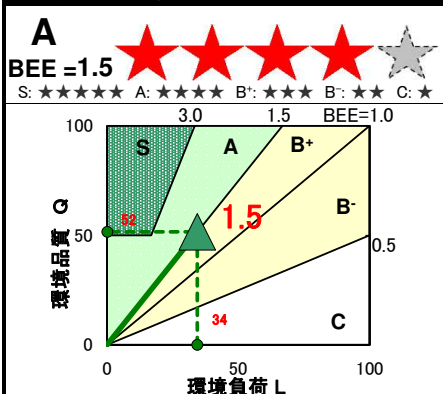
■使用評価ソフト:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1)

1-1 建物概要

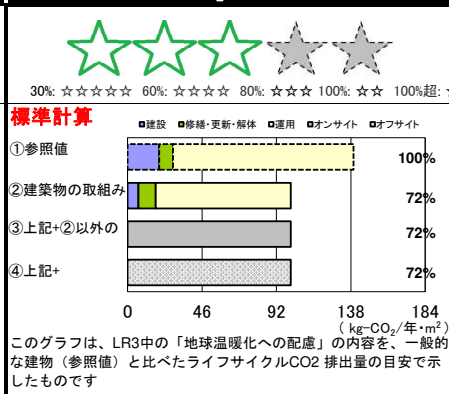
建物名称	(仮称) グランドメゾン内本町一丁目計画 新築工事		
建設地	中央区内本町1丁目		
建築用途	共同住宅		
建築主			
設計者			
敷地面積	786.77	m ²	
建築面積	519.03	m ²	
延床面積	8,772.47	m ²	
構造/階数	RC造	/	地上19階
完了年(予定)	2025年1月		

1-2 外観

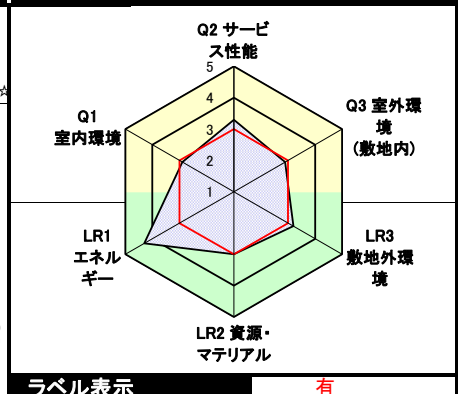
2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)



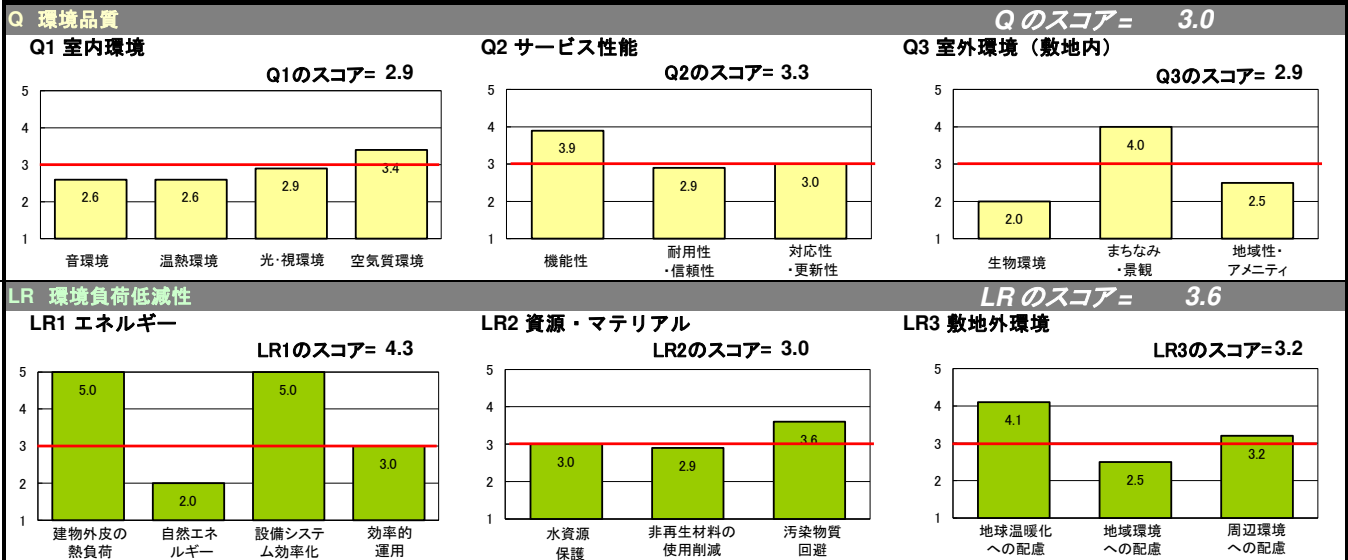
2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)



2-3 大項目の評価(レーダーチャート)



2-4 中項目の評価(バーチャート)



3 設計上の配慮事項

総合 周辺建築物の効用性に配慮した外観意匠とすることに加え、エントランス周囲においては、植栽計画や動線に配慮することで、敷地周辺との調和を図る計画とした。 また、外皮性能の向上や、省エネ性能の高い設備機器を採用することで、冷暖房負荷の軽減や使用水量の抑制等、LCCO ₂ の低減に配慮した計画とした。		その他
Q1 室内環境 T-2ツッシの使用や高性能の遮音壁を採用することで音環境への配慮を図った。また、F☆☆☆☆の建築材料を使用することで空気質環境の向上に配慮した。	Q2 サービス性能 使用する窓枠種類の指定や、最小かぶり厚さの設定など、維持管理に配慮した計画とすることで劣化対策等級3とした。	Q3 室外環境(敷地内) 歩道に向けて植栽帯と広場を設けることで、敷地内外の価値向上を図った。また、セキュリティを適切に設けることで防犯性を高めた。
LR1 エネルギー 外皮性能を高めることで熱負荷抑制を図るなど、断熱等性能等級5の基準を満たす計画とした。	LR2 資源・マテリアル 有害物質を含まない材料の使用や節水水栓の採用などにより、サステナビリティに配慮した計画とした。	LR3 敷地外環境 デイストアーの設置や屋内ゴミ置場を計画することで、廃棄物の減量や多量分別に対する配慮を図った。

建築物環境性能表示 結果〔重点評価〕

総合評価BEE = 1.5

ラベル表示



環境性能	評価点
(1)CO2削減	4.0
CO2削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR3/ 1 / / 地球温暖化への配慮	4.1
配慮事項	

環境性能	評価点
(2)みどり・ヒートアイランド対策	2.0
みどり・ヒートアイランド対策に配慮した環境性能	概要記入欄
Q3 / 1 / / 生物環境の保全と創出	2.0
Q3 / 3 / 3.2/ 敷地内温熱環境の向上	2.0
LR3/ 2 / 2.2/ 温熱環境悪化の改善	2.0
配慮事項	

環境性能	評価点
(3)建物の断熱性	5.0
CO2削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR1/ 1 / / 建物の熱負荷抑制	5.0
配慮事項	

環境性能	評価点
(4)エネルギー削減	5.0
CO2削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR1/ 3 / / 設備システムの高効率化	5.0
配慮事項	

省エネルギー基準計算結果

基準 適合状況	適合
------------	----

※ 外皮性能については、住宅部分が等級4(相当)以上、非住宅部分が1.0以下であること
 ※ 一次エネルギー消費量については、建物全体のBEI、BEImが1.0以下であること(新築時)
 (基準適合義務がある部分については、その部分のBEI、BEImが1.0以下であること)

	住宅部分 (品確法等級)	非住宅部分[BEI][BEIm]	
外皮性能	等級4を超える (相当)	-	
	建物全体[BEI][BEIm]	住宅部分[BEI]	非住宅部分[BEI][BEIm]
一次エネルギー消費量	0.72	0.72	-